平成24年 第7回 農業委員会総会

日 時 平成24年7月26日 (木) 午後3時

場 所 糸満市役所3-C会議室

【出席委員】

会長	金城正春	代理	眞栄里保	1番	伊保智栄美	2番	宮里良淳
3番	上原英正	4番	大城正幸	5番	山城学	6番	具志堅繁光
7番	稲福ツヤ子	8番	大城茂治	9番	上原和雄	10番	大城仁輝
11番	亀甲康榮	12番	金城哲男	13番	賀数宏	14番	伊敷 幸栄
15番	金城 勲	16番	仲西栄二	17番	玉城盛雄	18番	新垣芳隆
19番	大城竹信	20番	国吉真昭	21番	大保新幸		

【職務のために出席した職員】

伊敷忠 前門松次 国吉孝

【議事録署名人】

19番 大城 竹信 20番 国吉 真昭

【議事日程】

日程第1議案第24号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について
日程第2議案第25号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について
日程第3議案第26号 農地移動適正化あっせん事業のあっせん委員の指名について
日程第4議案第27号 農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画について
その他

事務局

本日の総会、委員全員出席していますので、報告いたします。議事の進行会長宜しくお祈いします。

会長

こんにちは、総会終了後研修会が予定されていますので、さっそく議事に入りたいと思います。

本日の議事録署名人に、19番大城竹信委員、20番国吉真昭委員宜しくお祈いします。次回調査委員に10番大城仁輝委員、11番亀甲康榮委員、12番金城哲男委員宜しくお祈いします。

本日の議事日程、日程第1議案第24号農地法第3条第1項の規定による許可申請について日程第2議案第25号農地法第5条第1項の規定による許可申請について、日程第3議案第26号農地移動適正化あっせん事業のあっせん委員の指名について、日程第4議案第27号農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画についてとなっております。それでは議案第24号から事務局から説明を宜しくお祈いします。

事務局

それではご説明致します。議案書の2ページをお開きください。許可申請が16件申請されています1番から順に説明致します。

議案書を読み上げて説明

番号1、3、4、5、6、7、8、9、11、12、13、14、15、16については、規模拡大のための有償移転で現在経営地、農業機械の保有状況、農業従事等からみて農地法第3条第2項各号に該当しないため許可要件を満たしていると考えております。

番号2につきましては、規模拡大のための賃貸借です。現在経営地、農業機械の保有状況からして許可要件を満たしていると考えております。番号10につきましては、無償移転で、規模拡大のため、現在経営地、機械の保有農業歴かみて許可要件を満たしていると考えております。ご審議お祈いします。

会長

はい、それでは事務局からの説明が終わりましたので委員の皆さん、ご意見ご質問ございませんか。

(異議なし進行の声あり)

会長

異議なしということですので、お諮り致します議案第 24 号農地法第 3 条の規定による許可申請について、可と決定することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

会長

ご異議なしということですので、議案第 24 号については可と決定されました。

会長

それでは、議案第 25 号農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について、事務局からの説明をお願いします。

事務局

はい、説明致します。7 ページをお開きください 4 件申請されています。

議案書を読み上げて説明

番号 1 は花卉生産組合の菊の選別施設としての転用です。申請地につきましては、農地区分は農用地区域となっていますが、農振の用途変更で農業施設用地となっております。番号 2 につきましては、農家住宅の建築のための転用です。農地区分としましては農地の集団性からみて、第 1 種農地として判断しております。第 1 種農地の場合原則不許可となっておりますが、住宅地域と接しており農地法施行規則第 33 条第 4 に該当すると思われ転用は可能と考えております。番号 3、4 につきましては、住宅の建築のための転用となっております。申請地いずれも、農地の集団性が小規模で農地区分としまして第 2 種農地と判断しております。

会長

現場調査委員の調査報告をお願いします。

委員

はい、今回の調査委員は、9 番私上原と 7 番稲福、8 番大城、3 名で調査を行ってまいりました。9 ページから 15 ページの航空写真ご覧になってください。番号 1 番ですが現在遊休化した畑となっております。任意生産組合の菊の選別場としての転用で特に問題ないと確認しました。番号 2 については、豊原集落の住宅地の隣で農家住宅としての転用で問題ないと確認しております。番号 3 は住宅建築のための転用です県道沿いに

位置し地目が原野と農地の 41 m²と一体的な転用で特に問題ないと確認しております。番号 4 につきましては、阿波根集落と隣接した場所にあり調査員 3 名とも特に問題ないと確認しております。委員皆様のご審議をお願いします。

会長

はい、ご苦労さまでした。それでは委員の皆様のご意見等よろしくをお願いします。

委員 はい、番号 1 ですが農用地でも転用可能ですか

事務局

農用地でも用途を農業施設用地に変更すれば農業施設への転用は可能となります。

会長

ほかに、ご質問ございませんか。

(異議なし進行の声あり)

会長

ご異議なしということですので、お諮り致します議案第 25 号農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について、可と決定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

会長

ご異議なしということですので、議案第 25 号について可と決定されました。

会長

それでは、議案第 26 号農地移動適正化あっせん事業のあっせん委員の指名について事務局説明をお願いします。

事務局

はい、16 ページをご覧ください。読み上げて説明致します。3 名の方から農地の売買あっせんの申し出がありますので、あっせん委員に指名することについて同意を求めます。

番号 1 につきましては、5 番委員山城学と 12 番委員の金城哲男、番号 2 については、

11 番委員亀甲康榮と 16 番委員仲西栄二、番号 3 については、7 番委員稲福ツヤ子と 14 委員の伊敷幸栄、参考資料として 18 ページから 20 ページに航空写真を添付してありますご覧になってください。

会長

はい。委員の皆さんご意見、ご質問ございませんか。

委員

(異議なし進行の声あり)

会長

ご異議なしということですので、議案第 26 号農地移動適正化あっせん委員の指名について可と決定いたします。6 名のあっせん委員の皆さん宜しくお願いします。

会長

それでは議案第 27 号農業経営基盤強化促進事業に伴う農地両計画について事務局から説明をお願いします。

事務局

はい。それでは 22 ページをお開き下さい

議案書を読み上げて説明

利用権設定につきましては、設定を受ける者は新規就農者で野菜栽培を予定している方々で、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項の各号の要件を満たしていると考えております。ご審議をお願いします。

会長

委員の皆さんご意見ご質問ございませんか。

委員

(異議なし進行の声あり)

会長

異議なしということですので、議案第 27 号農業経営基盤強化促進事業に伴う農用地利用計画につきましては議案のとおり可と決定します。以上をもちまして本日の総会を終了したいと思います。

議事録署名人

19 番 大城竹信

20 番 国吉真昭